

ごあいさつ

—わが社の使命(ミッション)—

企業は、半永久的に存在して活動し、社会に貢献することがその存在意義であるとされており、ゴーイングコンサーンとも言われています。一方、企業を取り巻く環境は不断に変化し、その変化に対応して適応していくことが企業活動の大きなテーマでもあります。当社においても、創業時の気象予報会社から環境科学の総合コンサルタントへと事業領域を変化させてまいりました。

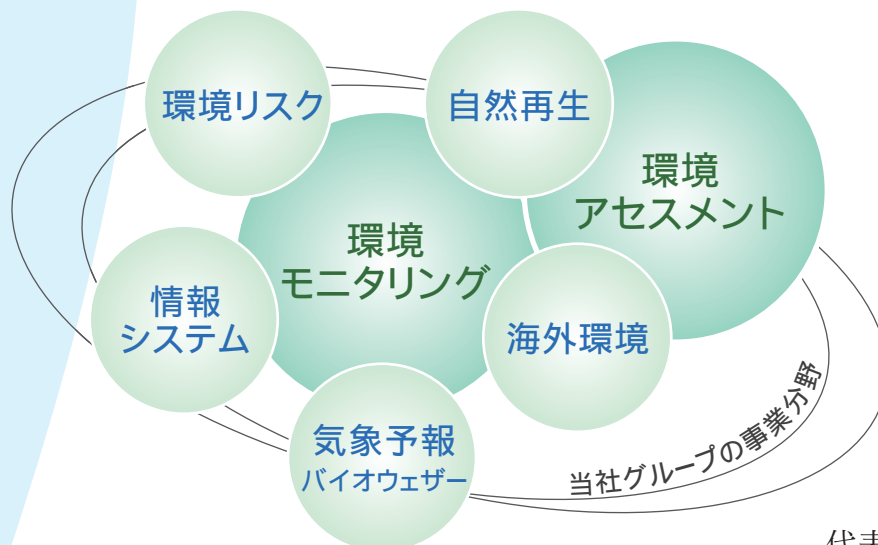
現在の当社の事業分野は下図に示すとおり、環境モニタリング、環境アセスメント、環境リスク、自然再生、情報システム、気象予報、海外環境から構成されておりますが、ここ数年は環境リスクと自然再生に関する事業に力を注いでおります。

環境リスク分野においては、昨年、旧アスベスト(石綿)工場の従業員や周辺住民にアスベストによる健康被害が顕在化し、大きな社会問題となりました。当社においても緊急にX線回折装置の新規導入や位相差分散顕微鏡を整備し、大気中及び建材中におけるアスベストの測定体制を構築し、社会的なニーズに対応することができました。また、自然再生分野においては、石垣島と西表島の間広がるわが国最大のサンゴ礁海域である「石西礁湖」において、衰退したサンゴ礁の修復に関する技術開発に取り組みました。

現在、環境分野においては次のような課題に直面しており、社会的要請も高いものと認識しています。

- ① 過去に失われた自然の再生等の重要性の高まりに対する対応
- ② 地球規模的な環境問題の進行に対する対応
- ③ 身近な汚染問題への対応

当社としては、従来の基幹分野である環境モニタリングや環境アセスメントにおいて培った技術を基に、新たな環境問題に対する社会的要請に的確に対応していくことが使命(ミッション)であると考えており、今後一層、皆様方のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長
下野 雅之